

科目名：リズム表現		講義・ <b>演習</b>	担当教員名： 鬼島正美
			実務経験： 有
2年次 後期	1単位		<b>選択必修</b> / 必修
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの遊びを豊かに展開するための保育技術を身に付ける。</li> <li>・表現の感性や創造性を身に付けると共に、保育に役立てる知識を得ることができる。</li> <li>・表現することにおいて、情緒豊かな感情表現が生み出される。</li> <li>・繰り返されることによって身につくことができる。</li> <li>・</li> </ul>			
<p>授業の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発達に応じて、身体・造形・言語等に関する知識や技術を、実践・体験より実感できる内容。</li> <li>・教材など活用及び作成する技術・教え方・援助などの仕方を基本に進める。</li> <li>・リズム表現遊びだけでなく、昔から引き繋がれている遊び</li> <li>・表現発表の流れ</li> </ul>			
授業計画			
1	発表するについて・・・エプロンシアターより		
2	乳幼児にとっての音楽表現とは・・・理論		
3	手遊び・歌・体操・ダンス等毎回行う・必要なもの作成“リボン・ポンポン等”		
4	縫製“軍手人形作り”歌やお話を軍手人形を使って表現する。		
5	縫製“お手玉作り”わらべ歌・昔の遊びうたを取り入れながら・・・		
6	パネルシアターについて・・・歌やお話をパネルシアターを使って表現する。		
7	パネルシアターについて・・・歌やお話をパネルシアターを使って表現する。		
8	劇遊び・音楽劇他について・・・必要なお面の作り方		
9	発表における劇やリズム表現・オペレッタ他について		
10	決まった表現遊びをする		
11	表現遊びの続き		
12	表現遊びの続き		
13	表現遊びの続き		
14	伝承遊び“凧作り”お正月遊びの由来等		
15	まとめ及び試験		
テキスト ユニバーサルデザインの音楽表現 萌文書林			
参考書等 各項目に必要な題材教本			
評価の方法 各項目に対する取り組む姿勢・試験・提出物等			